



データボード ⑧5

- ① 広島県呉市中央2～3丁目
- ② 延長約70m (橋梁部32m), 幅員25m
- ③ ガス灯, 花壇
- ④ 煉瓦調タイル

「五月橋」は、大正十五年に呉市の中心部を流れる堺川に架けられ、交通の要として利用されてきたが、時代の経過とともに老朽化したため、昭和六十三年度から平成元年度にかけて全面的な改修が行われた。

この改修工事により、歩道部分は拡幅され、煉瓦調タイルが敷き詰められ、併せて花壇が配置されるとともに、モニュメントとして懐古調のガス灯が設置された。

こうして生まれ変わった五月橋は、淡い光を発しながら、行き交う人々にこいと潤いを与えている。